

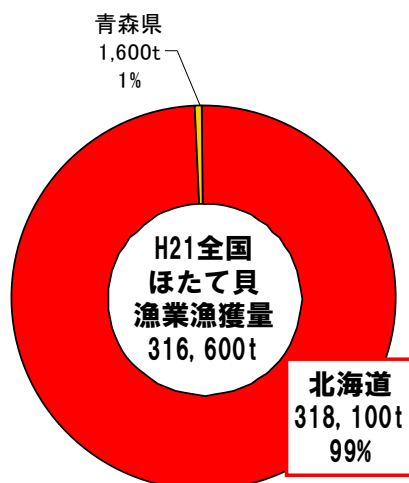
参 考 資 料 5－1

平成23年度新規事業候補箇所説明資料

**一般国道337号 道央圏連絡道路
長沼南幌道路**

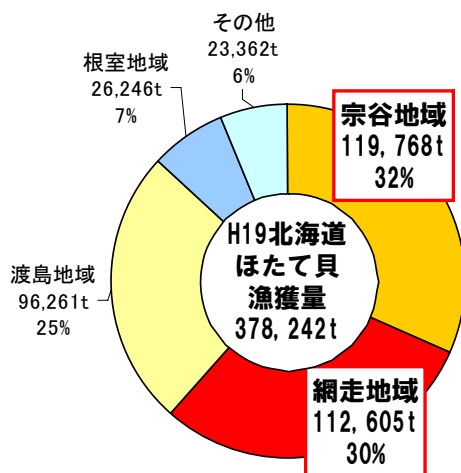
1. R234・R337を通過する物流の事例 <ほたて貝>

- ・ 全国の漁業漁獲量の**ほぼ100%を占める**北海道産のほたて貝は、特に宗谷地域や網走地域といった**道北・オホーツク圏**で漁獲
- ・ 集荷されたほたて貝は、鮮度を重視する**生ほたて**は**新千歳空港**から、**冷凍品**は**苫小牧港**から本州へ出荷



資料：平成21年漁業・養殖業生産統計
(海面漁業漁獲量)

図1 全国のほたて貝漁業漁獲量に占める北海道シェア (H21)



※海面漁業漁獲量+養殖漁獲量の値
資料：農林水産関係 市町村別データ (旧支庁区分での合算値)

図2 地域別ほたて貝漁獲量シェア (H19)

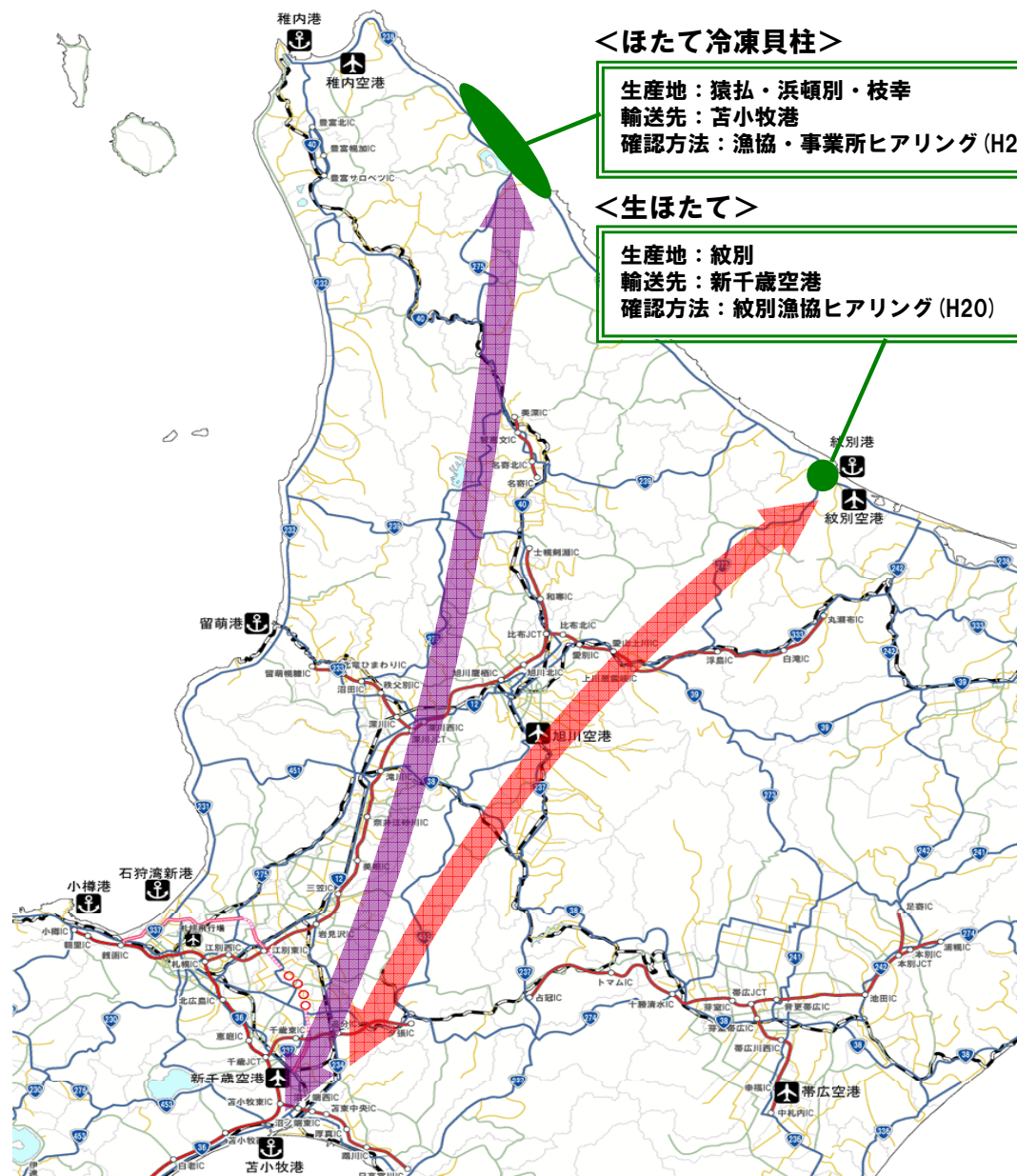
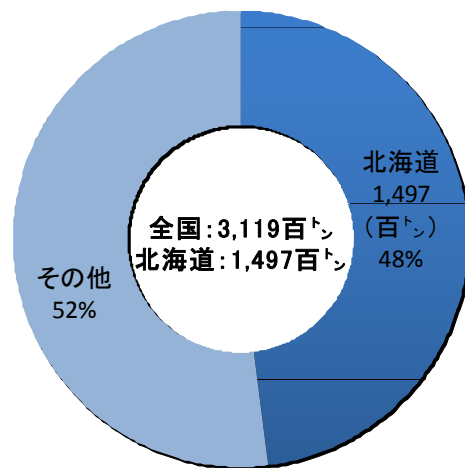


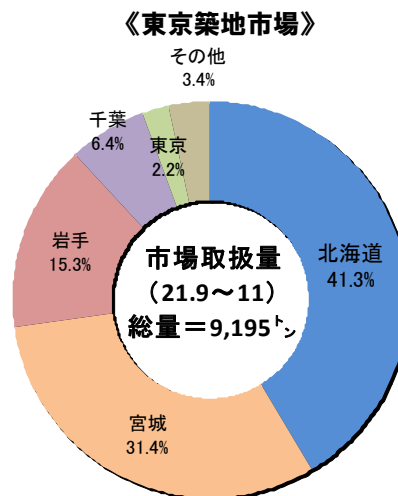
図3 ほたて貝の物流ルート

1. R234・R337を通過する物流の事例 <サンマ>

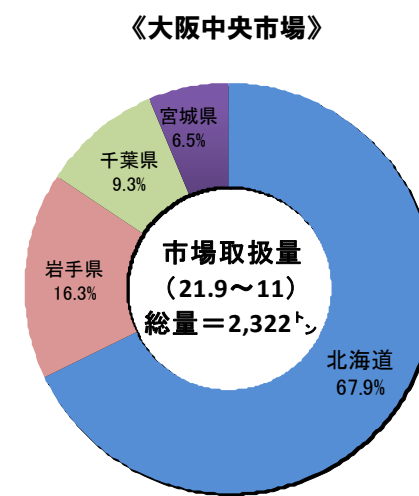
- ・北海道で水揚げされるサンマは**全国の48%を占め**、特に大阪中央市場は、東京築地市場に比べ北海道産サンマの占める割合が高く、**市場取扱量の約7割を占める**
- ・道東で水揚げされたサンマは、主に**小樽港から関西方面、苫小牧港から関東方面へ出荷**



資料：平成21年漁業・養殖業生産統計



資料：東京築地市場状況データ



資料：大阪中央市場状況データ

図4 全国のサンマ漁獲量に占める北海道シェア (H21)

図5 市場での北海道産サンマ取扱量シェア (H21)



図6 サンマの物流ルート

1. R234・R337を通過する物流の事例 <花卉>

- ・道央圏周辺は、花きの栽培が盛んな地域であり、産出額は道内の約7割を占める
- ・集荷された花卉の多くは新千歳空港や苫小牧港から本州へ出荷

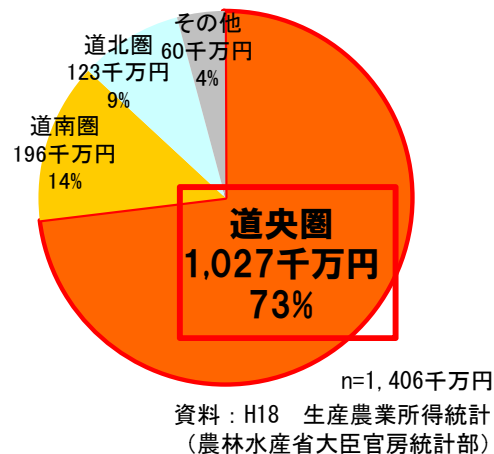


図7 圏域別花卉産出額シェア (H18、北海道全域)

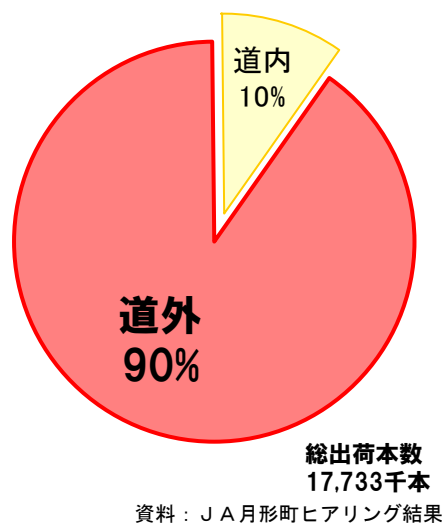


図8 月形町の花弁出荷割合 (H20)

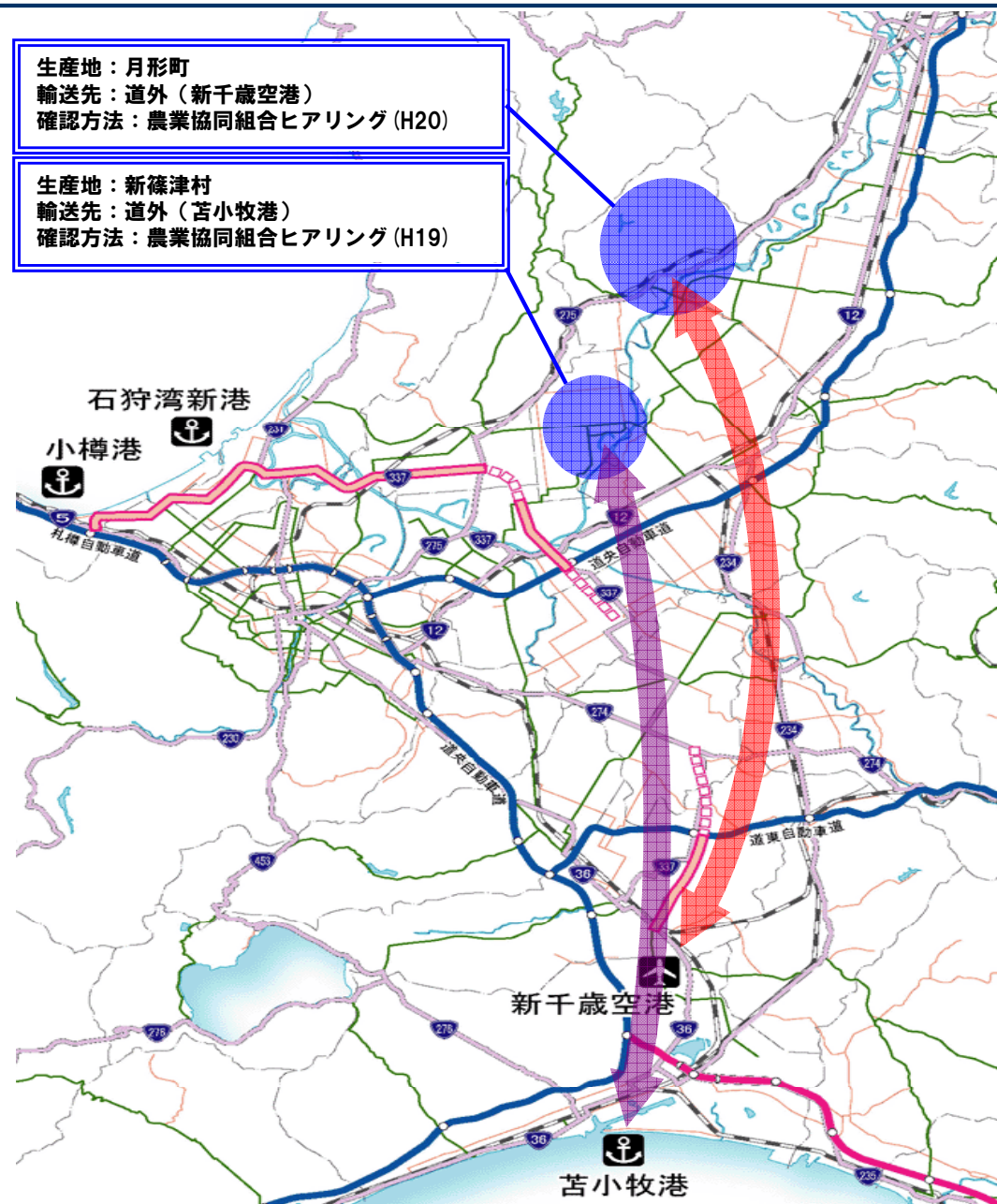


図9 花卉の物流ルート

1. R234・R337を通過する物流の事例 <米>

- ・北海道米は収穫量が**全国第1位**であり、食味の評価も高い
- ・特に、空知地域の収穫量は北海道全体の**48%**を占める
- ・沿線地域で収穫されるお米の**75%**が**道外向け**であり、その約**40%**が**苫小牧港**から出荷

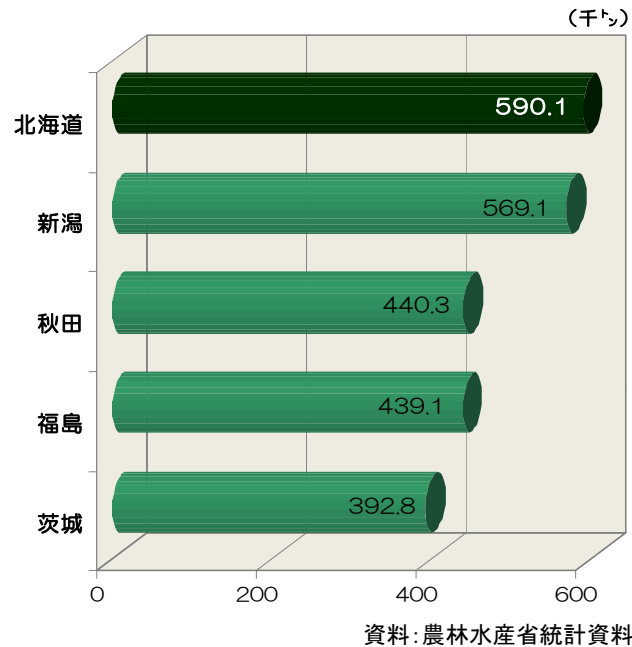
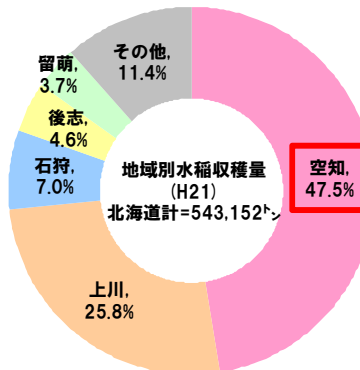


図10 全国トップ5水稲収穫量 (H22)

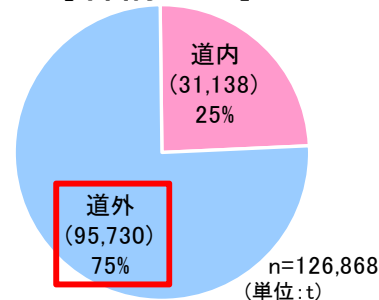
表1 米の食味ランク (H21年度産米)

産地	品種名	ランク
新潟・魚沼	コシヒカリ	特A
北海道・空知	ななつぼし	A
北海道・上川	ほしのゆめ	A
北海道・上川	きらら397	A
新潟・下越	コシヒカリ	A
宮城・県北、県中	ササニシキ	A'
秋田・県南	あきたこまち	A'

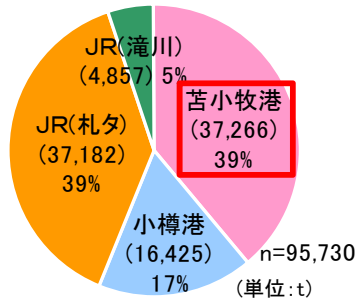
資料: (財)日本穀物検定協会



資料: 農林水産省統計資料
図11 地域別水稲収穫量シェア (H21)
【米出荷シェア】



【道外・米出荷利用港湾・駅別シェア】



資料: ホクレン岩見沢支所調べ (H19.9~H20.8)
※ホクレン取り扱い分に限る

図12 空知地域からの米出荷状況

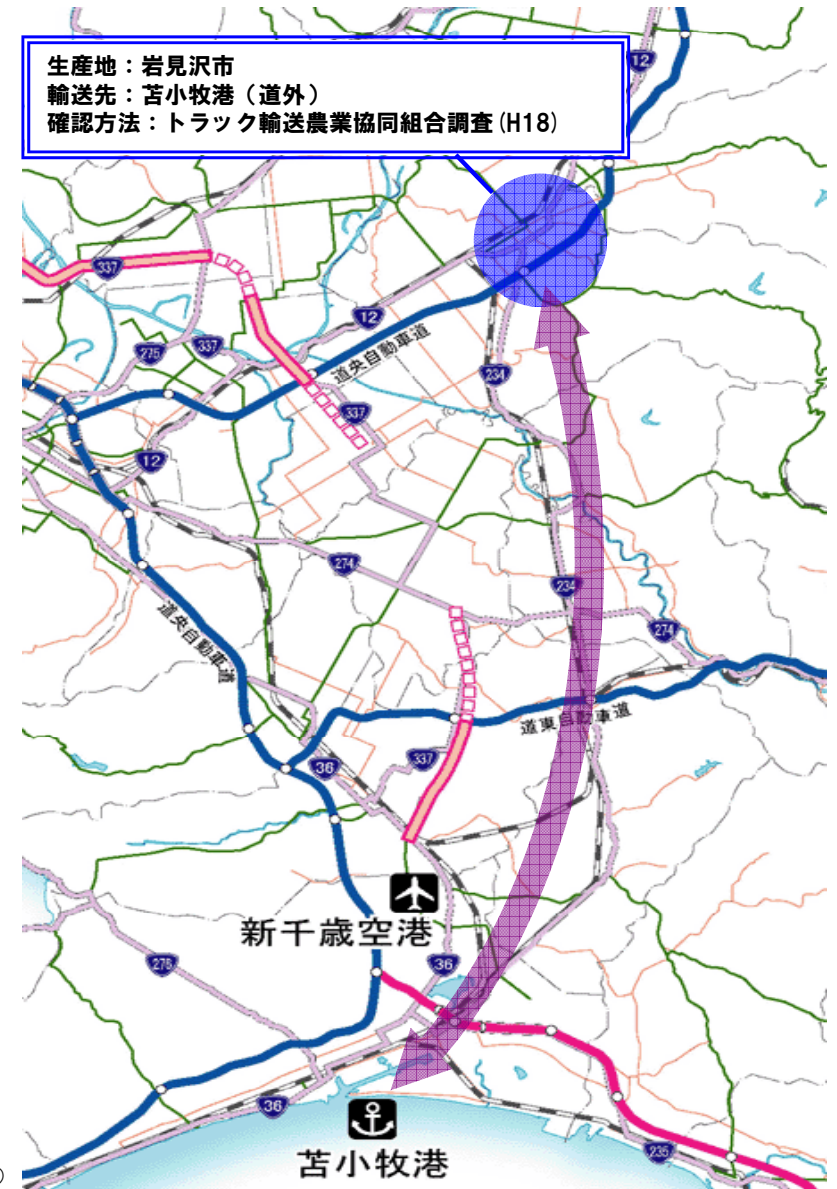


図13 米の物流ルート

2. 道央圏連絡道路の事業の経緯

- 道央圏連絡道路は、北海道の物流の大動脈である道央自動車道や国道12号、道東自動車道から新千歳空港、苫小牧港及び小樽港、石狩湾新港などの物流拠点へのアクセス改善を目的に事業を実施
- 石狩川などの河川断面や、現道の課題等を考慮しつつ、順次、整備に着手

